北海道消防新聞

わたし じつは 消防団員

平成28年度
「消防団員入団促進キャンペーン」
総務省消防庁 平成29年1月～3月の間

消防庁では、平成29年1月から3月までの間を「消防団員入団促進キャンペーン」期間と位置付け、地方公共団体等と連携し、消防団員の入団促進に係わる広報の全国的な展開を図っています。

この促進キャンペーンの重点取組事項は、

1 学生の加入促進

①学生を起用したポスター等を活用し、地方公共団体とともに大学・専門学校等に対して、以下の働きかけを行う。

・学生が消防団活動に参加しやすい環境づくりに配慮すること。

・大学の課外活動等の一つとして消防団活動を推奨するとともに、消防団入団に向けた説明会を開催するなど、学生の消防団活動への一層の理解を深める取組みを行うこと。

②「学生消防団活動認証制度」の導入を検討中の市町村に対して、検討を進めるよう重点的に助言を行う。

③経済団体等に書簡を発出し、「学生消防団活動認証制度」を周知するとともに、採用活動時の本制度の活用について依頼する。

2 被用者の加入促進

いわゆる「サラリーマン団員」の割合が増加している現状を踏まえ、従業員の消防団への加入についてご理解とご協力をいただくため、経済団体等に対して書簡を発出するとともに、地方公共団体と連携して、経済団体等へ働きかけを行う。

※地域貢献の一環として、社内通達において従業員の消防団への加入を呼びかけている事業者や、勤務時間中の消防団活動について、有給休暇とすることを就業規則に定めている事業者等の取組例を紹介し、これらのような取組を依頼する。

3 女性の加入促進

女性分団の設立や、入団済の女性団員のネットワークを利用した加入促進活動について、消防庁から、地方公共団体に助言を行うとともに、好事例について周知することにより、女性の消防団への加入促進を図る。となっています。

キャンペーンのコンセプトは「わたし じつは 消防団員」として、実は私（たち）でも、できるんだ！＋みんなも兼業でやってるんだ！をモチーフに訴求対象を一般向け、女性向け、学生向けの3つのカテゴリーに分けたポスターなどでPRしています。

公益財団法人日本消防協会の平成28年10月1日現在の消防団員数等の調査結果で北海道は、消防団員数25687人（前年同期で217人減少）で、男女別では男性23727人（前年同期で219人減少）、女性1960人（前年同期で2人増加）となっています。

また、学生消防団員数は、道内18の消防団で61人が入団しています。

ここで「学生消防団活動認証制度」についてご紹介します。

消防団活動を真摯にかつ継続的に取組み、顕著な実績を収め、地域社会に大きな貢献をした大学生や専門学生の消防団員に市町村が認証し就職活動を支援するものです。

認証対象は1年以上の活動実績がある在学中又は、卒業後3年以内等としています。

現在北海道における同制度を進めている自治体は平成28年6月に函館市が導入済みで、導入予定は、札幌市・小樽市・積丹町・古平町・仁木町・余市町・赤井川村（平成29年2月）、釧路市・網走市（平成29年4月）となっており、その他9市町村が検討中です。

防災活動車の交付

(公財)日本消防協会から 日高西部消防組合日高消防団 江別市消防団 へ

日本消防協会では消防団員等福祉共済の福祉増進事業の一環（消防資器材の交付等の還元事業）として日高西部消防組合日高消防団・江別市消防団に、それぞれ防災活動車を交付しました。

《日高消防団の車両》

スバル・フォレスター、四輪駆動、総排気量2000ccで12月23日に日高地区に配置されました。この車両は、火災のほか各種災害など混乱している現場では最も重要な任務である現場統制を遂行するための指令塔とも言うべき団指揮本部の運用等に活用されます。

また、平常時においても防災・救急講習会や消防水利の点検保守など幅広く活用することとなっています。

《江別市消防団の車両》

乗員4名のワンボックス型（軽自動車）で装備品等は、パワーステアリングにエアコン、ABSにエアバックは標準装備で、電子サイレンアンプと接続のCD付のAM／FMラジオが装備されており、LED式の散光式警光灯が取り付けられています。

江別市消防団では、平成27年10月の女性分団設立に伴い、独自事業を実施し活動の場を広げることを目的として、日本消防協会から交付された車輌を広報車両として活用を予定しています。

消防被服のデパート
各種制服、 作業服、 事務服
サクラファイヤホース、消火器
アルミクロス防火衣、防熱服
交通安全服装品一般
空気（酸素） 呼吸器
剛健印刷服、作業服製造発売元
㈲南川商店 札幌市中央区南8条西2丁目 郵便番号064-0808 TEL511－5357

強力防水モデル
特定小電力トランシーバー
電池１本で長時間使用可能

i COM
IC-4500
標準価格 33,600 円

防水型スピーカー
マイクロフォン

STANDARD
FTH-108
標準価格 20,790 円
特別価格にて御見積致します。
大昭通信機サービス株式会社 〒063-0832 札幌市西区発寒12条2丁目8番23号
TEL 011-665-8770 FAX 011-665-9505

新商品
低圧損ホース
ドルフィンエースα
ドルフィンエースαは弊社独自の技術により、ホース内面樹脂の平滑化に成功し、
低圧損化を実現したホースです。
現行ライトエースαと比較し約50%圧力損失を低減しました。
ドルフィンエースαは・・・
圧力損失が少ないので
送水距離が伸び
ホース接続本数を増やせます。

丸三商事株式會社
〒060-0061
札幌市中央区南1条西12丁目322
TEL.011(251)5191 FAX.011(251)5194

消防広報の花形「消防音楽隊」

道内４つの音楽隊を紹介　旭川市・北見地区・札幌市・函館市 消防音楽隊

消防音楽隊は、音楽の演奏を通じて消防活動の広報にあたり、広く住民に親しまれています。

日本の消防音楽隊は、１９４９年に旧日本海軍軍楽隊のメンバーを主体に東京消防庁音楽隊が発足したのが始まりとされており、全国では約１５０隊の音楽隊が消防活動の普及啓発に努めています。

北海道内には現在、４つの消防音楽隊があり、各種式典やイベントで活躍していますが以下、次の項目で、それぞれの音楽隊をご紹介します。

①構成（人員・勤務体制・練習方法等）②発足からのあゆみ ③年間の主な活動（28年度）④音楽隊長などのコメント

旭川市消防音楽隊

①隊員数は30名（木管11名・金管13名・パーカッションなど6名）、勤務体制は全員消防職員で、各種消防業務を担当し音楽隊を兼務、練習は月6回の全体練習を実施

②S27年発足～S28年北海道音楽大行進参加（以後毎年）～S54年演奏服新調披露演奏会～S57年創設30周年記念演奏会～H5年創設40周年記念演奏会～H10年原田雅彦選手金メダル凱旋パレード～創設50周年記念演奏会～H21年全道消防音楽隊フェスティバル参加～H24年119オータムフェア2012（創設60周年演奏会）など

③年間の各種消防関連イベントのほか、「春の全国交通安全運動」、「旭山動物園春期開園式」、「社会を明るくする運動街頭啓発」、商工会議所・ボランティア団体・市民委員会・幼稚園・福祉施設等の主催行事などに出演

④コメント：兼務隊として活動する当隊は、訓練中の災害等の出動によりフルメンバーでの訓練実施が困難な状況ですが、選曲や演出を創意工夫し、ご来場者からの拍手や声援を力に変え、市民に喜んでいただける演奏を心がけています。自主事業としては、市有コンサートホールにおける自衛消防隊活動及び来場市民の災害対応能力向上を目的に、定期演奏会を「避難訓練コンサート」と銘打ち効果を上げています。隊員一同「安心安全都市・旭川」を目指し、これからも精進して活動します。

北見地区消防組合音楽隊

①隊員数は23名（木管7名・金管10名・パーカッションなど6名で行事、曲目等により随時変動）、勤務体制は各種消防業務を担当し音楽隊を兼務、練習は週1回（2時間程度）年間30回程度

②消防組合設立以前のS33年に北見消防団員らが発起人となり、有志の寄付を得て楽器を購入し、基礎的な指導を市内の小学校教諭らに依頼し27名で「消防ブラスバンド」としてスタートしました。S53年に、新庁舎が落成し、消音効果を施した講堂で練習可能となったのに加え備品関係の公的予算が認められるようになり、消防業務上はもとより毎年市の公的行事に参加し、市民に親しまれ、式典や各行事に彩りを添えるための大きな役割を果たせるようになりました。

③年間の各種消防関連行事のほか、北見市関連イベントなどに出演

④コメント：当音楽隊は道東で唯一の消防音楽隊です。現在は23名で編成されており、ほぼ全員が消防に入って初めて楽器を手にする者ばかりですが、少ない練習時間の中で上達できるように努めています。マイナス20度での新年観閲式や30度の炎天下での演習等、過酷な環境の中での演奏となることもありますが、市民と消防の間に音楽の架け橋をかけられるよう、隊員一同頑張ってまいります。

札幌市消防音楽隊

①隊員数は34名（木管12名・金管15名・パーカッションなど7名）、勤務体制は毎日勤務・隔日勤務（三部制）などで、それぞれ各種消防業務を担当し、音楽隊を兼務、練習は毎週金曜日を定期訓練日とし、消防学校にて8時45分から17時15分まで合奏訓練を実施

②S43年に札幌市消防本部ラッパ隊が存在していましたが、ブラスバンド編成を望む声が多く、消防団長らが会の趣旨に賛同する者をもって構成する「札幌市消防音楽隊設立促進期成会」が設立され、同年6月25日に札幌市消防局音楽隊（現在は「札幌市消防音楽隊」）が発足～S47年第11回冬期オリンピック札幌大会関連行事に出場～S60年第1回冬期アジア札幌大会関連行事に出場～S62年第1回119コンサートを開催～S63年カラーガーズ隊「リリーエンジェルス」発隊（現在は休隊中）～H3年'91札幌ユニバーシアード冬季大会関連行事に出場～H12年有珠山噴火災害慰問コンサートを実施～H19年東宝映画「スマイル～聖夜の奇跡～」に出演～H21年ねんりんピック北海道・札幌2009総合開会式に出場～H24年IFCAA（アジア消防長会）札幌2012関連行事に出場～H28年第22回全国女性消防団員活性化北海道大会に出場、北海道日本ハムファイターズ優勝パレードに出場

③各種予防行事、消防関係団体、札幌市等の主催行事に出演、また式典演奏により消防職団員の士気向上を図っています。H28年度は29件の行事を予定

④コメント：札幌市が有する唯一の音楽隊であり、式典演奏、コン

http://www.yamatoprotec.co.jp

Japan's No.1
Top Share Brand of FireExtinguishing Systems&Equipments

ヤマトプロテックは、総合防災メーカーとして、
「かけがえのない人命と財産を守りたい」という思いを掲げ、
一世紀近くにわたり防災事業に携わってきました。
これからも皆さまの信頼にお応えできるよう、
安全な社会づくりに貢献していきます。

“Japan's No.1”を発信する、高度な研究・開発

消火器　粉末消火設備　泡消火設備　スプリンクラー設備　FM200消火システム
二酸化炭素消火設備　保守・メンテナンス　ウォーターミスト消火設備（マイクロフォグ）　駐車場用泡消火設備（CFシステム）

何でもご相談ください。ビル防災・工場防災・プラント防災 etc.　ヤマトプロテック株式会社　札幌支店 札幌市東区北27条東19丁目1-1　TEL.011-780-1700

サート、パレード等、イベント主催者からの要望に応じた様々な形態での演奏活動を行っています。また、コンサート時に火災予防啓発の寸劇を実施し、アンケート結果から観客の平均90％の方が「防火意識が高まった」と回答、さらに、札幌コンサートホールk-itaraで毎年実施している避難訓練付きコンサートにより累計2000名の市民に避難訓練の機会を提供しています。

函館市消防音楽隊

①隊員数は、40名(木管17名・金管18名・パーカッションなど5名)、勤務体制は消防職団員で、職員は各種消防業務を担当し音楽隊を兼務、練習は毎週日曜日10時から2時間を防災研修ホールなどで渡邊選任講師の指導下で合同練習を実施

②S60年に消防職員30名で発足、当時は楽器経験者4名でほとんどの隊員が譜面も読めないという苦難のスタート～H5年には音楽隊のさらなる演奏力向上のため、楽器演奏の得意な女性消防団員が入隊～現在では様々なジャンルの400曲を超えるレパートリーで「函館港まつり」など函館市が主催する各種イベントに参加し、市民と消防を結ぶ「音の架け橋」として活動

③年間の各種消防関連イベントのほか、函館市消防音楽隊定期演奏会、はこだて花と緑のフェスティバル2016、はこだて・エコフェスタ2016、函館エアポートフェスタ'16、はこだてグルメサーカス等函館市・民間団体等主催行事に出演

④コメント＝S60年に発足し今年で32周年を迎えます。隊員は消防職員と消防団員で構成され職員は各々消防、救急、救助隊などと兼務しており、団員は会社員や専業主婦など様々なため、練習や演奏会は各自の勤務調整や育児の合間をぬって参加しております。近年、発足当時の隊員が退職を迎え、隊員数の減少が深刻ですが、新人隊員が少しずつ増え、若い世代の今後の活躍にとても期待しているところです。

消防団加入促進対策会議

渡島総合振興局・上川総合振興局 北海道総務部危機対策局

北海道では、地域防災の中核的な役割を果たしている消防団への加入促進のため、効果的な消防団PR事業を実施している団体や、機能別消防団員制度等を導入し、特色ある加入促進事業を実施している団体を講師として、消防関係者を対象とした「消防団加入促進対策会議」が渡島総合振興局・上川総合振興局で、それぞれ開催されました。

【消防団加入促進対策会議in函館市】

●**開催日時等** 平成28年12月15日(木)14：00～16：30

●**会場** 渡島総合振興局(函館市美原4丁目6-16)

●**参集範囲** 渡島・檜山管内の消防職団員、市町村防災担当者など

●**会議内容** ①全道の消防団の状況について②学生消防団の活動について③学生消防団活動認定制度について④市職員による機能別消防団の導入

●**意見交換** ①消防団の現状と課題について②団員の確保に向けた方策について

●**主な発表者** ・札幌市手稲消防団 星井宗一郎団員・函館市消防本部田村和之消防団係長・深川地区消防組合深川消防署 宮内秀公課長補佐など

【消防団加入促進対策会議in旭川市】

●**開催日時等** 平成29年1月16日(月)14：00～16：30

●**会場** 上川総合振興局(旭川市永山6条19丁目)

●**参集範囲** 上川・空知管内の消防職団員、市町村防災担当者など

●**会議内容** ①全道の消防団の状況について②学生消防団の活動について③学生消防団活動認定制度について④市職員による機能別消防団の導入

●**意見交換** ①消防団の現状と課題について②団員の確保に向けた方策について

●**主な発表者** ・札幌市手稲消防団・函館市消防本部 辻田達也消防団係員・とかち広域消防局広尾消防署兼広尾町総務課 北山 誠主査・深川地区消防組合深川消防署 坪田孝好課長補佐など

消防団加入促進対策会議in函館市

消防団加入促進対策会議in旭川市

災害応急活動支援システム
スマートフォンを活用した「多助（たすけ）」
道内では今金町消防団が運用中

一般財団法人　消防防災科学センターでは、消防職団員をはじめ災害応急活動に従事されている方々が所持するスマートフォンを活用し、地理情報システムを取り入れた災害応急活動を支援する双方向通信システム「多助」（商標登録済）の開発を行い、平成27年度から自治体向けに提供しています。

「多助」では、被災現場及び異常事態が画像情報や位置情報として常時把握でき、さらには災害応急活動に従事される方々の活動状況を把握することが可能です。また、災害時のみならず日常的な危機管理においても力を発揮します。

「多助」の機能の一部をご紹介しますと、①全隊員へ出場又は参集要請をメールで伝達②緊急時には、「多助」登録隊員※1にメールで一斉指令伝達③「多助」登録・隊員が災害状況を画像で送信　④スマートフォンのGPS情報で「多助」登録隊員の位置を送信⑤緊急時には、「多助」登録隊員による本部呼出し※2⑥「多助」登録隊員同士の音声通話（トランシーバー機能）　⑦消防防災GISとの連携などがあります。

（※1スマートフォン所持者で「多助」アプリ利用者の隊員。※2この機能を利用するには本部パソコンに接続するマイク、スピーカー及び緊急信号機並びに専用ソフトが必要になります。）

「多助」のメリットは、専用アプリケーションにより操作が簡単で、24時間365日利用でき、全ての通信をパケット通信で行うため、音声通信に比べ災害時の通信規制の影響を小さくできます。また、画像や位置情報により被災情報が具体的に把握でき、指揮・指示等の判断がより迅速・正確にでき、携帯無線機を持たないスマートフォン登録隊員に緊急事態を周知でき、消防防災GISに「多助」が集めた画像・位置情報を即座に表示することにより、災害応用能力の強化を図ることができます。

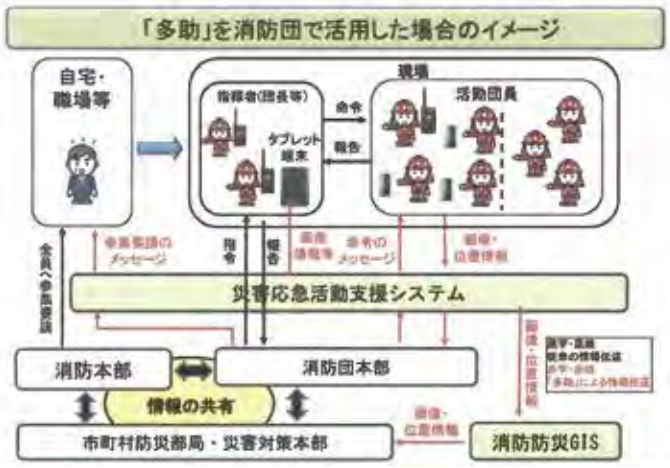
道内で「多助」を利用している関係団体は平成28年12月26日現在で、3市役所（岩見沢、苫小牧、江別）と檜山広域行政組合の奥尻消防署、今金町消防団となっています。

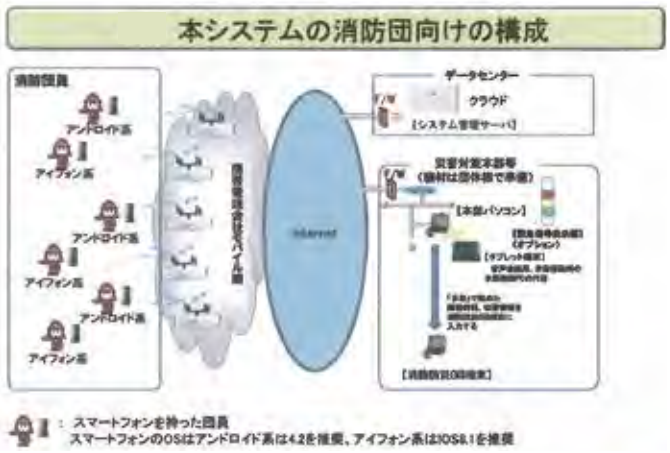
今金町消防団では、火災・捜索等災害時にサイレン吹鳴により団員を招集しておりますが、自宅・勤務先によっては、サイレン音が聞こえない地域があり、消防団長が聞こえない団員へ招集連絡を実施しておりましたが、昨年の3月に（一財）消防防災科学センターより災害応急活動支援システム「多助」の資料が届き、消防署PCから一斉に消防団員の携帯電話へ災害招集できることを知り、同年5月13日にシステムの実演、同11月16日に消防職団員59名が参加して操作説明会を行い、同11月22日から災害応急活動支援システム「多助」の運用を開始しました。

現在は消防職団員への災害時招集の運用ですが、今後はGPS・画像等、多機能的な災害活動に活用することを検討しています。

（一財）消防防災科学センターでは、平成28年6月から「多助」の無料体験利用の案内をしており、平成28・29年度は無料でご利用できるとのことです。

お問い合わせ
「多助」普及推進室
☎0422・24・7810
Email：tasuke@isad.or.jp





：スマートフォンを持った隊員
スマートフォンのOSはアンドロイド系は4.2を推奨、アイフォン系はIOS8.1を推奨

札幌市消防出初式
札幌市民ホール

札幌市消防出初式は、1月6日（金）にわくわくホリデーホール（札幌市民ホール）で行われました。

札幌市内の消防職団員470名余りが整列した中、式典では、秋元札幌市長の式辞、北海道知事（代理・佐藤道危機管理監）、鈴木札幌市議会議長の来賓挨拶に続いて、平井北海道消防協会会長ら来賓の紹介があり、消防部隊の観閲、大島札幌市消防局長による年頭決意表明がありました。

市民イベントでは、札幌市消防音楽隊ミニコンサートで幕開け、演奏とBFCとの寸劇を交えた消防広報、よさこいチームの年頭演技、木遣り保存会による木遣り唄・纏い振り及び梯子乗りが披露されました。

屋外では、消防車両が展示されたほか、ロビーでは消防資器材・防災関連物品の展示、航空隊活動の紹介、消防団入団促進PRコーナーがあり、家族連れなどで賑わいました。

Miele Laundry System
ミーレランドリーシステム
◯簡単操作で洗濯・すすぎ・撥水・乾燥が２時間半！
◯防火服の機能を損なうことなく汚れを徹底洗浄！
◯80度の温水10分洗浄で感染症予防に適合！
◯処理の目安は、防火服なら上下３セット、
面体なら12個、救急服なら10着！
◯少ない水量・洗剤、短時間の電気代で低コスト！
◯日本消防設備安全センター消防防災推奨品認証済！

撥水剤使用後の撥水状況

㈱二二商会
札幌市手稲区曙１条２丁目２番37号
TEL 011 - 682 - 6101

㈱赤尾
東京都千代田区外神田６丁目13番13号
TEL 03 - 3832 - 2202

消防用　VQR-6W（H）　モーターサイレン

道内最多販売実績
３HP～10HP

阪国電機株式会社
http://www.hankoku.co.jp/
E-mail:hankoku5@hankoku.co.jp
環境 ISO-14001 認証取得
テクノセンター＆西日本営業所

本社
〒662-0978 兵庫県西宮市産所町14番11号
TEL（0798）22-1625㈹
東日本営業所
〒144-0052 東京都大田区蒲田3丁目4番2号
TEL（03）5480-2877
テクノセンター（西日本営業所）
〒739-2117 東広島市高屋台1丁目11番29号
TEL（082）434-6261㈹

未来の消防車 アイデアコンテスト

小学生を対象に作品募集中～3月13日(月)まで

消防車メーカー モリタグループ

消防車メーカーのモリタホールディングスは、全国の小学生を対象とした「第12回未来の消防車アイデアコンテスト」を開催し、アイデアあふれる作品を募集しています。

このコンテストは、夢のある未来の消防車をテーマに、「消防車にこんな機能があったらいいのに」、「こんな消防車に乗ってみたい」、「こんな消防車だったらかっこいいのに」など、小学生の豊な想像力でアイデア豊富な作品の応募を期待しています。

最優秀賞(1点)には消防車製造工場(モリタ三田工場)への招待やモリタオリジナルグッズセットのプレゼントがあり、優秀賞(2点)、佳作(2点)の他、応募者全員に参加賞がプレゼントされます。

コンテストの詳細は、同社のHP(http://www.morita119.com)に掲載されています。

入賞者の発表は4月24日(月)にWebサイトで行います。

本道の火災状況(北海道危機対策課調べ)(28.11/末)

		H28年(概数値) 10月までの累計	11月	11月までの累計	H27年(概数値) 1～12月	11月までの累計	前年比較累計同期増減数
	死者数	53	9	62	66	60	2
	負傷者数	185	41	226	290	270	△44
出火原因	合計(件)	1,575	144	1,719	1,907	1,781	△62
	たばこ	85	6	91	103	93	△2
	こんろ	107	6	113	160	151	△38
	ストーブ	72	7	79	80	72	7
	火遊び	24	0	24	19	19	5
	電灯電話等の配線	54	6	60	52	47	13
	放火(含疑)	116	6	122	140	138	△16
	その他	1,117	113	1,230	1,353	1,261	△31
住宅火災の状況	合計	486	51	537	648	602	△65
	一般住宅	279	34	313	367	339	△26
	共同住宅	168	15	183	237	220	△37
	併用住宅	39	2	41	44	43	△2
	死者数	43	7	50	45	40	10
	0～5歳	0	0	0	0	0	0
	6～64歳	19	4	23	22	21	2
	65歳以上	24	4	28	23	19	9
	負傷者	140	36	176	226	210	△34

本道の火災状況(北海道危機対策課調べ)(28.12/末)

		H28年(概数値) 11月までの累計	12月	12月までの累計	H27年(概数値) 1～12月	12月までの累計	前年比較累計同期増減数
	死者数	62	8	70	66	66	4
	負傷者数	226	32	258	290	290	△32
出火原因	合計(件)	1,719	151	1,870	1,907	1,907	△37
	たばこ	91	8	99	103	103	△4
	こんろ	113	6	119	160	160	△41
	ストーブ	80	17	97	80	80	17
	火遊び	24	1	25	19	19	6
	電灯電話等の配線	60	4	64	52	52	12
	放火(含疑)	123	4	127	140	140	△13
	その他	1,228	111	1,339	1,353	1,353	△14
住宅火災の状況	合計	536	63	599	648	648	△49
	一般住宅	312	41	353	367	367	△14
	共同住宅	183	18	201	237	237	△36
	併用住宅	41	4	45	44	44	1
	死者数	50	7	57	45	45	12
	0～5歳	0	0	0	0	0	0
	6～64歳	23	3	26	22	22	4
	65歳以上	28	4	32	23	23	9
	負傷者	176	25	201	226	226	25

■訂正＝1月号

2ページの中で夕張消防団長「阿部宏昭」とあるのは「阿部広昭」さんの誤りでした。

3ページの中で十勝地方支部各消防団一覧の冒頭、とかち広域消防事務組合は削除

お詫びして訂正します。

佳作2点

賞品例

モリタオリジナルグッズセット

アイデア賞2点

賞品例

モリタオリジナルグッズセット

参加賞

※賞品未定

応募者全員に

モリタオリジナルグッズプレゼント

最優秀賞1点

モリタ三田工場見学

賞品例

モリタ三田工場へご招待＋モリタオリジナルグッズセット

優秀賞2点

賞品例

モリタオリジナルグッズセット

人と地球のいのちを守る

MORITA

株式会社モリタホールディングス
大阪本社
〒541-0045 大阪市中央区道修町3丁目6番1号
TEL.06-6208-1907
東京本社
〒105-0003 東京都港区西新橋3丁目25番31
TEL.03-5777-5777
www.morita119.com

株式会社モリタ
本　社
〒669-1339 兵庫県三田市テクノパーク1番地の5
TEL.079-568-7800
東京本社
〒105-0003 東京都港区西新橋3丁目25番31号
TEL.03-5777-5070
www.morita119.jp

モリタ宮田工業株式会社
東京本社
〒105-0014
東京都港区芝2丁目5番6号 芝256スクエアビル8階
TEL.03-3798-5120
茅ヶ崎本社
〒253-8588
神奈川県茅ヶ崎市下町屋1丁目1番1号
TEL.0467-85-1211
www.moritamiyata.com

株式会社モリタ環境テック
〒274-0081 千葉県船橋市小野田町1530番地
TEL.047-457-5111
www.morita119-kt.com

株式会社モリタエコノス
〒581-0067 大阪府八尾市神武町1番48号
TEL.072-995-0600
www.morita-econos.com

株式会社モリタテクノス
〒669-1339 兵庫県三田市テクノパーク32番地
TEL.079-568-7171
www.morita-technos.com

株式会社北海道モリタ
本　社
〒065-0043
北海道札幌市東区苗穂町13丁目2番17号
TEL.011-721-4114
営業所
〒070-0014
北海道旭川市新星町1丁目2番14号
TEL.0166-26-3377
www.h-morita.co.jp

OGURA CLUTCH

OGURA System

消防団員の省力化を目指した

消防用ホース洗浄機

Model：OHC-100V

● AC100V仕様の為、消防団の皆様にも最適
● 高圧水による抜群の洗浄力
● ホース送りハンドル操作によりスピード調整が可能。

MORITA 株式会社 北海道モリタ
本 社 札幌市東区苗穂町13丁目2番17号 ☎(011)721－4114
営業所 旭川市新星町11番地10 ☎(0166)26－3377

小倉クラッチ株式会社 東京都港区浜松町 1-10-12 TEL.03-3433-2151 FAX.03-3433-5795

ラベルを貼って安心と安全を！

国の推進する消防用設備等点検済表示制度
に基づく北海道では唯一の交付機関です

点検済ラベルは安全と信頼の証です。

一般社団法人 北海道消防設備協会 札幌市中央区北4条西5丁目 三井生命札幌共同ビル3F
TEL 011-205-5951 FAX 011-205-5952

地域便り!! 各地の情報お待ちしています!

送られて来ましたお便りの全文と写真は、北消HPに掲載しています

災害弱者の施設で風水害災害避難訓練
札幌市北消防署・札幌市北消防団

札幌市

12／6(火)、札幌市北消防署と札幌市北消防団は、北区内の屯田地区に所在する認知症高齢者グループホーム、特別養護老人ホーム、保育園の3施設合同で風水害災害避難訓練を実施しました。

この訓練は、全国各地で台風などによる土砂災害や洪水が多発しており8月の台風では、岩手県の高齢者グループホームで9人が犠牲となり、道内各地でも甚大な被害がもたらされたことから、災害弱者である幼児、高齢者などが利用する社会福祉施設等がお互い協力して訓練を行い災害対応能力の向上と有事に際しての応援体制の確立を図ることを目的として実施しました。

3施設、町内会、消防職団員など230名が参加し、施設の方々は「今回始めての取り組みで大変有意義でした。近隣には、他にも同様の施設があるので参加を呼びかけたい。」と感想を述べていました。

「年末火災予防警戒広報」「防火の誓いを新たに」
羊蹄山ろく消防組合 蘭越消防団・消防署蘭越支署

蘭越町

12／26～31まで年末火災予防警戒広報を実施しました。

女性消防団7名が交代で広報車に乗り、支署職員と町内各地を巡回し「年末は慌ただしく火の取り扱いが疎かになりがちです。火災はちょっとした不注意から起きています。火の元に十分注意してください」と町民に呼び掛けました。

また、新年の1／6(金)には、蘭越町役場敷地内で、平成29年度出初式を挙行、職団員は消防車両10台に分乗して町内をパレードした後、ラッパ隊の演奏で国旗掲揚、殉職された消防関係者に黙とうを捧げたほか、観閲を行いました。その後、山村開発センターに会場を移し、永年に亘り消防活動に従事した職団員に表彰状や感謝状が贈られました。坪田団長は「地域住民を災害から守るため、より一層励みたい」と決意を述べ、式典を終了しました。

リオパラリンピック銅メダル 車椅子ラグビー池崎さんが一日消防署長
岩見沢地区消防事務組合消防本部

岩見沢市

12／18(日)、2016リオパラリンピックにウィルチェアー(車椅子)ラグビー日本代表として出場し銅メダルを獲得した池崎大輔選手(岩見沢高等養護学校出身)を一日消防署長に迎えました。

北海道社会福祉事業団福祉村での「チビッ子サンタの防火訪問」では、みなみ保育園幼年消防クラブ員とともに施設利用者及び施設職員への防火の呼び掛けを行い、消防署の訓練では、放水訓練及びはしご車搭乗を体験しました。

平成28年年末火災予防特別警戒
石狩北部地区消防事務組合当別消防署

当別町

12／21～30日までの10日間、年末火災予防特別警戒を実施しました。

期間中、町内の各店舗・スキー場にて防火放送の実施、公共施設等において防火のぼりの掲揚、消防車による町内巡回パトロールにより、町民へ防火の呼び掛けを実施しました。

また、JR石狩当別駅で行った広報活動では、当別町イメージキャラクターの「とべのすけ」が一日消防署長として、JR利用者等に火災予防と住宅用火災警報器設置を呼び掛けました。

婦人防火クラブ員・消防団員による防火PR
石狩市八幡婦人防火クラブ 石狩北部地区消防事務組合石狩消防団

石狩市

1／7(土)、石狩市八幡婦人防火クラブ員と石狩消防団(団長・日下部勝義以下257名)の団員が連携して、市内の住宅や事業所を訪問し、火災予防PRを行いました。

「今年も1年、火災予防よろしくお願いします」の声とともに火災予防ティッシュを配布し、婦人防火クラブ員・消防団員ならではの地域に密着した防火活動が行われました。

防火防災の決意新たに
音更町消防団

音更町

1／7(土)、消防防災庁舎において、音更消防防出初式が消防職団員、来賓など220名が参列して挙行されました。

式典に先立ち、屋外で多くの来賓が見守る中、団長訓示、人員報告、分列行進を行い、屋内の式典では、各種表彰の伝達後、寺山町長の挨拶、来賓からの祝辞をいただき、最後に有賀団長が「団員一丸となって防火防災活動に取り組む」ことを決意表明し出初式を終了しました。

川湯消防出初式
釧路北部消防事務組合 弟子屈消防署川湯支署・川湯消防団

弟子屈町

1／6(金)、新春恒例の川湯消防出初式が挙行され、「はしご乗り」も披露されました。

この「はしご乗り」は50年以上の歴史ある伝統行事で、"はしご"は長さ7mで、団員3名と職員4名が乗り手として様々な技を披露し、観覧していた地域住民から大きな歓声と拍手を頂戴しました。

観覧に来て頂いた方の為に、女性消防団員が温かい牛乳の無料配布も行いました。

この後、観閲式・表彰式が行われ、今年一年の防火防災の決意を新たにしました。

また、今年からは寒い中

帯広市消防出初式
帯広市消防団

帯広市

1／5(木)、消防職団員、来賓など約480名が参列し帯広市消防出初式を挙行しました。

分列行進の後、朝日帯広市消防団長が昨年8月の一連の台風被害などに触れ、「市民に信頼され親しまれるよう、消防団員として改めて自覚してほしい」との訓示があり、園児約200名によるバルーンリリースや恒例のはしご乗りのセレモニーが行われました。

その後、各種表彰の伝達、消防局長決意表明、来賓からの祝辞をいただき、無火災・無災害を祈願しました。

さっぽろ地下街 出初め式
自衛消防隊200人が地下街をパレード

札幌市

新春恒例となった、さっぽろ地下街の自衛消防隊の出初め式が、1月10日(火)に行われ、200人余りの隊員が札幌市消防音楽隊を先頭に、防火パレードを行い「安全で快適なさっぽろ地下街」を目指し、決意を新たにしました。

さっぽろ地下街の自衛消防隊は地下街の発足時に組織され、今年で46年目になります。消防出初め式は、今回で44回目(平成元年は中止)を迎えますが全国の地下街には、この種の行事がなく、札幌地下街として大きな誇りとなっています。

パレードは、隊旗、まといが先導し、本部隊・地区ポール隊・地区オーロラ隊が続き、地下鉄すすきの駅からポールタウンを経て、大通駅コンコース、オーロラタウン・オーロラスクエアまで行進しパレード終了後に行われた式典では、渡邊札幌地下街自衛消防隊本部長が年頭訓示、来賓の札幌市中央消防署長(代理・千葉予防担当部長)、高橋北海道札幌方面中央警察署地域官が祝辞を述べました。

小学生を先頭に行進 防災の決意新たに
江別市消防本部・署・消防団

江別市

1／6(金)、江別市消防出初式が消防職団員250名の参加で行われました。

式典に先立ち、江別市役所前で幼年消防クラブによる「防火の誓い」、職団員による分列行進、車両22台による車両観閲を行い、分列行進の先頭は昨年、市内事業所から寄贈を受けた「キッズ防火服」を着た小学生17名が行進しました。

会場を市民会館に移した式典では、市長の式辞、堀江消防長による年頭決意、来賓からの祝辞、各種表彰伝達、丸山団長の挨拶を行っています。

アトラクションでは、市内の小学生ブラスバンド演奏があり、盛会のうちに終了しました。

ドリームライス まつばら　TEL: 0120-370-580　FAX: 011-790-3368

操法大会関連商品各種取扱

火点を捕えるまでの
パーフェクトな通水
スーパーランナー10/10・Win 誕生

操法全国大会でも多数の分団に
ご利用いただいております
消防ホース巻取器タコマン V2

テイセン グループ　帝商株式会社北海道営業所
〒060−0907 札幌市東区北7条東3丁目28-32 Tel 011-711-5530 fax 011-711-4113
E-mail:teisho-hok@teisen.co.jp　http://www.teisho.co.jp

「無火災・無災害を祈願」清水町清水消防団

清水町

1／7(土)、清水町清水消防団出初式が行われ、町内5ヶ所で「はしご乗り」を披露しました。

式典では、自然災害・大規模災害などから地域住民を守るべく活動目標を佐藤団長が決意表明し、威勢の良い纏振りの中、今年一年の無火災・無災害を祈願し、2名が交代で勇ましい技を次々と披露し、来賓や住民から大きな拍手が沸き起こりました。

続いて、会場を屋内に移して表彰伝達が行われました。

随筆 徒然なるまま②

(公財)北海道消防協会 事務局長 田岡敏正

ときは2050年、北海道新幹線が札幌まで延伸され20年が経った。騒音がない国産ジェット機や自動運転専用レーンのおかげで道内各地へのアクセスが格段とよくなり、北海道は観光立国として世界中から訪れる人で賑わいを見せている。

一方で、全国の65歳以上が全人口の4割を占め、30数年前に6500万人いた労働人口は4400万人までになった。「若い人を見たのは1週間前だったかなかー」という会話が聞こえる今日この頃。消防はどうなっただろうか。

北海道では誰も住んでいない無居住地域が広がり、超広域消防になっている。

今では、ちょっとした火事は警備会社の仕事ですよ。消防も行きますが、数年前からは民間会社にいろいろなことを委託しているんです。

火事の通報があると、まず無人偵察機を飛ばして、送られてくる情報に基づき活動フォーメーションが指令されるというのです。先着した隊長のヘルメットに内蔵されている特殊カメラが、建物内部の温度や煙の様子、要救助者の位置まで知らせてくれるそうです。それどころか、このまま経過するとあと何分でフラッシュオーバーになるなんてことも分かるそうです。

救急はというと、病院の受け入れはタブレットで把握でき、車内では簡易CTを取り、誰もが腕にはめているリング(ウエアラブル端末)からその人の体に関する情報を引き出し、画像とともに医師に送るのです。救急救命士が体外式補助人工心臓を使うこともあるし、ちょっとした外科手術だって現場でやっちゃうそうです。そして、今開発が進められているのは浮いて走る救急車とか。

消防団の組織も変わりました。最先端の機械器具を使いこなすオールラウンドのクラス。多くの人手が必要とされる災害に出動するクラス。特殊な資格や技術を生かすハイパフォーマークラス。また、各種の指導や啓発活動を専門とするクラスに分けられているのです。

これは、私が見た初夢の話ですが、全く根拠がないわけでもありませんよ。この先少子高齢化が進むと労働人口が足りなくなり税収が減って行政機能を維持していけなくなるということは誰でも想像がつきます。一方で、科学技術の進歩はその速度を増し、AI(人工知能)を自動車や家電に取り入れ、様々な分野に使われるようになると言います。

例えば、腕にはめたリングは、自分が食べたもののカロリーを計算して「食べ過ぎです!」とか「糖尿病の確率が○%に達しました」などとこの先起こることを予測して知らせるというのです。今年開催された家電業界の見本市では、運転手の性格や健康状態に応じた運転を促すという「対話する自動車」が出展されたということです。

1990年代に〝ファジー家電〟が登場したのを覚えていることと思います。それまでは人の感や経験則でしかできなかった細かな作業を機械でもできるようになったのです。それから、20年経たずして人工知能が自動車や家電に使われ、もうすぐ製品化されるというのです。

将来、こうした技術がいろいろな分野に使われ、今まで以上に便利さや安全性が高まるとはいえ、不安がなくなるわけではありません。安全装置を外したり、機械が示した通りに行わないのが人間です。私です。

いくら科学技術が進んでも、人の手によらなければ助け出せない現場や人海戦術が必要な現場はまだまだ起こるでしょうし、人から人へ、親から子へ教え伝えていかなければならないことは、いつの時代になってもあるはずです。

さて、夢の中でもう一つ教えてくれたことがありました。それは、人との触れ合いを大事に地域に根差した取り組みを続けてきた消防団には、まちの守人として大きな期待と信頼が寄せられていたということを。

私の初夢をご紹介いたしましたが、〝笑いは人の薬〟の如く何度も笑える楽しい年でありたいと願い乱文を閉じさせて頂きます。

未来の救急車
(インターネットより転載)

情報 全国誌に掲載されました

日本消防 12月号 (日本消防)

17～18頁 平成28年秋の叙勲受章者名簿(消防関係)北海道地区 瑞双 9名、瑞単 42名
30頁 平成28年秋の褒章受章者名簿(消防関係)北海道地区 藍綬 3名

ほのお 2016年12号 (一般財団法人全国消防協会編集)

24頁 消防フイド ○区役所職員を対象に自衛消防訓練及び救命講習を実施 札幌市消防局 ○火災予防は家庭から! 釧路市消防本部 ○火災予防パークゴルフ大会 北見地区消防組合消防本部

全国消防長会報第801号 (全国消防長会)

3頁 第104回予防委員会開催 伊賀市 出席者:副委員○函館市消防本部消防長 神林善彦○江別市消防本部消防長 堀江祐一○富良野広域連合消防本部消防長 村上政幸 ○札幌市消防局調整担当課長(代理) 粕田かおる
13頁 第65回危険物委員会開催 八戸市 出席者:副委員長 苫小牧市消防本部消防長 脇坂恭敬 委員 滝川地区広域消防事務組合消防本部消防長 久保博司 根室北部消防事務組合消防本部消防長 杉本秀
24頁 第24回総務委員会開催 和歌山市 出席委員 委員 南渡島消防事務組合消防本部総務課長(代理) 齊藤聡 小樽市消防本部次長(代理) 土田和豊 上川北部消防事務組合消防本部消防長 大野元博 とかち広域消防局長 小田原秀幸

近代消防2月号 (近代消防)

14頁 119オータムフェア2016 消防音楽隊避難訓練コンサート開催 旭川市消防本部
33～36頁 平成28年8月に発生した台風第10号による大規模な浸水被害への対応 消防庁防災課/応急対策室/広域応援室/地域防災室
44～48頁 札幌市消防団ビジョンの策定と目指すべき消防団像 札幌市10消防団連合協議会会長 平井勇光
99～102頁 小学校への「応急手当クイックシート」の導入 北見地区消防組合消防本部 萱森雅哉
134頁 ○Fire Topics 多方面な広報 「明るく安心できる街づくりを目指して!」北見地区消防組合消防本部・北見市防火協会
137頁 ○消防団・女性(婦人)防火クラブ等の動き 「老人ホームを訪問」釧路北部消防事務組合消防本部・弟子屈消防署川湯支署

地域防災 12月号 (一般財団法人日本防火・防災協会)

14～15頁 平成28年台風災害の対応 平成28年8月から9月にかけての大雨等災害での北海道の対応 北海道総務部危機対策局危機対策課
32～33頁 防災まちづくり大賞20年 第3回受賞 北海道駒ヶ岳の火山防災対策に関する取組 北海道駒ヶ岳火山防災協議会

消防文化 第71巻12号 (消防文化社)

4頁 石油コンビナート等における自主防災組織の技能コンテスト総務大臣賞

消防時代 12月号 (株式会社消防時代)

2頁 平成28年秋の消防関係叙勲伝達式 瑞宝小綬章20名/602名受章〈瑞宝双光章〉北海道地区 9名〈瑞宝単光章〉平成28年秋 北海道地区 42名
4～6頁 第27回消防関係危険業務従事者叙勲 双光章300名/646名受章〈瑞宝双光章〉北海道地区10名〈第27回危険業務従事者〉北海道地区28名
8頁 平成28年秋の消防関係褒章伝達式 紅綬4 黄綬6 藍綬93名が受章〈藍綬褒章〉北海道地区 3名
10～13頁 消防設備関係功労者等表彰式 【消防庁長官表彰】◆消防設備保守関係功労者 山本信仁 ㈱総合防災取締役社長 【(一財)日本消防設備安全センター理事長表彰】◆消防設備保守関係者 北海道地区 稲船敬一、成田正勅、山根春雄 ◆消防用設備等点検済表示制度推進優良事業所 ㈱椿谷商会
五組織に決定・表彰式挙行〈消防庁長官賞〉奨励賞 苫小牧埠頭㈱オイルターミナル事業部石狩ターミナル 自衛防災組織(苫小牧埠頭㈱オイルターミナル事業部石狩ターミナル)・石狩市
10頁 軽消防自動車寄贈 17台全国の消防団等に 日本損害保険協会 寄贈先 洞爺湖町

消防広報 消防基金 1月号 (消防団員等公務災害補償等共済基金)

68～69頁 消防基金業務日誌10月30日 S—KYT研修 札幌市手稲消防団 11月9日 消防団員災害救援ストレス対策研修 江別市11月13日 消防団員災害救援ストレス対策研修 美幌・津別広域事務組合

SAKURA
時代が求めた!ハイテク救助器具。
●札幌営業所
札幌市中央区北2条東3丁目
札幌セントラルビル
Tel(011)231-5803～4
●マキシーフォース・ケブラーバッグ
●レスキューサポートシステム
●アクロンゼロトルクターボ

総合防災機器商社
桜ホース株式会社
● 本社・東京営業所
東京都渋谷区笹塚1-21-17 Tel 03(3466)2171
● 営業所:札幌/大田原/名古屋/大阪/福岡

オリジナル商品が主役!!
消防記念品全般
刺繍旗・団旗
バッジ・メダル
Tシャツ・ブルゾン
帽子・ポロシャツ
ネームプレート

記念品カタログ 配布中
北斗徽章株式会社
TEL 011-823-8393 FAX 011-823-8356
〒062-0934 札幌市豊平区平岸4条9丁目2-13
URL http://www.hokutokisyou.com E-mail info@hokutokisyou.com

M-Life(エムライフ)会員様募集中!!
3分で完了!! Yahoo、Googleの検索ウィンドウで『エムライフ』と入力
エムライフ 検索
http://m55.jp/
会員登録後、幹旋価格の閲覧が可能です。
総務省共済組合提携商社
東京消防庁・(財)消防協会指定店
松美商事株式会社
〒101-0025
東京都千代田区神田佐久間町3-21-5 東神田ビル4F
URL:http://www.matsumi-shouji.co.jp/
TEL:03-3865-2091
エムライフとは、官公庁職員 家族 OBの方 限定の会員制ショップサイトです。
注 新年より"日本消防協会"の承諾を得て、都道府県消防協会「消防団員の福利厚生」のためエムライフの利用が可能になりました!!

【湧別町】(平成29年1月1日現在)
- ●人　口　9,205　人
- ●世帯数　4,155　世帯

【湧別町消防団】
- ●団員数　定員205名　実員187名
- ●主な装備　消防ポンプ自動車　5台　小型ポンプ積載車　2台　水槽付ポンプ自動車　3台

吉田 耕造　団長

消防団の沿革

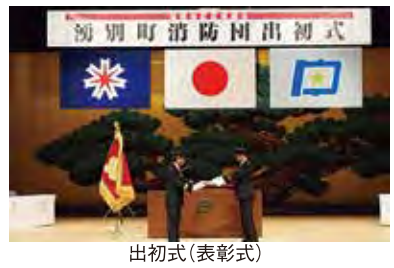
明治38年に湧別村において私設消防組を設立し、明治43年10月、湧別村からの上湧別村分村独立により上湧別消防組が組織されました。以降2つの消防組が存続し幾多の改編を経て、昭和22年には勅令による消防団令の公布に伴い、共に消防団へと改称されました。昭和28年には町制施行に伴い、それぞれ「湧別町消防団」、「上湧別町消防団」へと改称されました。

昭和46年には遠軽地区消防組合が設立され、昭和47年4月に前述の2消防団が編入し、昭和59年4月には消防組合が改称され「遠軽地区広域組合」となりました。

平成21年10月には湧別町と上湧別町が新設合併し、新「湧別町」となり、2消防団はそれぞれ「湧別町湧別消防団」、「湧別町上湧別消防団」に改称され1町2消防団制になりました。更に、平成24年4月に統合し「湧別町消防団」が団本部及び6分団構成で発足し、現在では総勢187名(定数205名)で活動しております。

消防車両

ファミリー愛ランドYOU



出初式(表彰式)

かみゆうべつ温泉 チューリップの湯

消防団の活動

主な年間行事として、出初式、消防演習(春季・連合・秋季)、火災予防運動期間中の防火パレード・一般住宅査察・街頭啓発、歳末特別警戒期間中の夜間啓発などがあり、災害対応の訓練や火災予防啓発に力を入れています。

春季消防演習は、消防団活動の基本となる小隊訓練・消防操法訓練を行い、7月には組合構成町である遠軽町・佐呂間町・湧別町の3消防団が一堂に会し、連合消防演習が盛大に行われます。なかでも消防訓練では、ポンプ操法を競技会形式で行うため、優勝を目指し訓練にもより一層に力が入ります。

秋季消防演習では、春季・連合演習を基礎として災害対応力の向上に重点を置いた実践訓練を取り入れ、本年度は、迅速なホース展張と効率的な放水をテーマに、分団毎に10名の団員で100m先の火点標的を倒す長距離送水を想定し、現場さながらの臨場感ある演習となりました。

秋季消防演習

かみゆうべつチューリップ公園

秋季消防演習

また、女性分団は、火災予防運動期間中の街頭啓発や独居高齢者住宅の査察など火災予防の啓発とPR活動を中心に、保育所での避難訓練や多くの地域住民・子供達が集まる秋季消防演習の場を活用し、ウサギやクマやトラの着ぐるみを着た女性消防団員が、住宅などで火災が発生した時の避難方法や住宅用火災警報器の役割についてわかりやすく学べる寸劇を演じるなど、地域に根ざした活動に取り組んでいます。

独居高齢者住宅の査察

秋季消防演習～女性分団の寸劇

湧別町の紹介

湧別町はオホーツク海に面し、サロマ湖を抱え北見峠の水源を持つ湧別川流域に肥沃な大地が広がる地勢を有しており、面積は505・74k㎡と広大で自然豊かな町の中に約9千3百人の町民が生活しております。

産業は、酪農・畑作を中心とした農業と沿岸・養殖を中心とした漁業や豊かな森林資源を活用した林業などの第一次産業を基幹産業とする地域です。開拓の鍬がおろされて以来、地域の自然や資源を活かし、市街地を形成し産業や文化を培ってきました。

観光においては、日本で最大級の広さ7万㎡の面積を持つ「チューリップ公園」があり、約2百品種の色とりどりのチューリップが鮮やかな花のじゅうたんを描きます。

また、町の市街地中心に位置する道の駅「かみゆうべつ温泉チューリップの湯」では、和風(ヒノキ壁)と洋風(石材壁)の雰囲気が違う浴場が男女日替わりで楽しめ、館内のレストランでは、地元産の食材を使用したメニュー(湧別牛のステーキ・ホタテフライ定食・温泉水うどんなど)を味わうことができます。

さらに日本最北の観覧車からサロマ湖が一望できる遊園地「ファミリー愛ランドYOU」は、小さなお子様からご家族で楽しむことができます。

おくやみ申し上げます

■現職

巴　宏一さん(45)
美幌消防団団員。
12月27日死去

木村 智洋さん(40)
赤井川消防団団員。
1月11日死去。

井上 充保さん(56)
釧路市消防団部長。
1月16日死去。

三村 浩司さん(53)
美唄市消防本部
消防司令。
1月22日死去。

発行所　公益財団法人 北海道消防協会
060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目2-2札幌センタービル14階
TEL011(522)5614 FAX011(232)5203
印刷 制作：J-is 株式会社J・O・C情報サービス http://j-is.jp/